

## **第5回 中目黒駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会（体験調査） 議事要旨**

1. 開会 目黒区都市計画課 島崎課長
2. メンバー紹介、スタッフ紹介 目黒区都市計画課 渡部主任
3. 本日の点検調査の説明
4. 現地調査
5. 意見交換

<全体>

### **自転車**

- ・ 自転車の通行する部分はどこなのか  
自転車歩行者道に指定されていれば歩道上も自転車が通行することは可能
- ・ 坂を猛スピードで下りて来るため歩行者にとって恐怖心がある
- ・ 区道では歩道が狭く、自転車と歩行者が一緒の通行は危ない
- ・ 駐輪や走行などの自転車利用のマナーが問題である

### **歩道障害物**

- ・ 電柱をまとめることはできないのか
- ・ 車が歩道に乗り入れて駐車しており危険である

### **歩道**

- ・ 駅から区役所までは連続した視覚障害者誘導用ブロックを整備してほしい
- ・ 車いすにとって横断勾配が怖い（車道へ傾斜している）
- ・ 途中に休憩場所があるとよい
- ・ 車いすでは、でこぼこの舗装や視覚障害者誘導用ブロックは振動で疲れる
- ・ 歩道橋で歩道が狭くなっている箇所がある（歩道橋の利用は少ないのではないか）

### **交差点**

- ・ 信号が有る車道横断部は視覚障害者誘導用ブロックがあるが、信号が無い車道横断部は視覚障害者誘導用ブロックが無いようなので、信号の有る無しに関わらず必ず視覚障害者誘導用ブロックを整備してほしい
- ・ タクシー乗り場にはルール化が必要ではないか
- ・ 山手通りの交差部には段差も視覚障害者誘導用ブロックも無い箇所があり、視覚障害者は交差点の存在に気がつかない

### **案内**

- ・ 駅やバス停から区役所への案内はあるが、区役所に駅やバス停への案内がほしい
- ・ 視覚障害者誘導用ブロックは統一して設置してほしい
- ・ 視覚障害者誘導用ブロックは縦断方向に連続的に設置すると車いすがハンドルをとられる
- ・ 視覚障害者誘導用ブロックは視覚障害者としては、歩道の真ん中に設置してほしい

< 区役所～中目黒立体；区役所側 >

**バス停**

- ・ バス停前に切り込みを整備することはできないのか
- ・ バス停には音声誘導などが必要であり、明示の工夫をしてほしい

**区役所**

- ・ 入口が分かりにくい
- ・ 入口のスロープがきつい

**歩道**

- ・ ガードレールを強固にした上で、歩道の高さを車道と同じ高さにできないか
- ・ 区役所前の歩道が広いと、それ以外の区間が狭い印象である
- ・ 官民境界が分かりにくく、境界に生じる段差が変化し危ない
- ・ 不必要な視覚障害者誘導用ブロックがある

**交差点**

- ・ 信号などに音声対応が必要である（ただし自動車等の音がうるさいこともあり、留意が必要である）
- ・ 変形十字路があり、視覚障害者にとって複雑で分かりにくいと、音声の工夫などが必要である

**沿道**

- ・ 消防署の入口を音声などで明示してほしい

< 中目黒立体～区役所；小学校側 >

**歩道**

- ・ 長い縦断勾配が続くため歩行者にとってきついので、途中で休む場所を設けてほしい
- ・ 車道側へ横断勾配があり、車いすが流れることがあり危険である
- ・ 車いすが歩道と民地の段差に引っかかってしまい危険である
- ・ 民地側からの自動車の出入り口で歩道が波打っているため、歩道と車道の高さを統一してほしい

山手通りの駅北側はセミフラット型で整備する予定

< 駒沢通り～山手通り >

**バス停**

- ・ 正覚寺前は視覚障害者誘導用ブロックがないので危険である
- ・ 車道と歩道の間段差があり、バスへ乗車しにくい

**GTタワー**

- ・ 市役所への案内が分かりにくい
- ・ 段差にマーキングされているが、分かりにくい
- ・ 交通広場がフラットであり車いすには移動しやすいが、タクシーが入ってきており視覚障害者にとっては歩道の境界が明確でないため危ない
- ・ 視覚障害者誘導用ブロックで標示意图の分からないものがあり、視覚障害者誘導用ブロック

クに統一性がないのではないか

#### **駅前歩道**

- ・ 歩行者が多く危険であるため、自転車道と歩道を分ける必要があるのではないか
- ・ 信号には音声対応ボタンがあるが、周辺がうるさく良く聞こえない。また、青信号延長ボタンがあるが、場所がわかりにくい
- ・ 歩道は狭い訳ではないが、自転車が多いため、歩行者が通行できる部分は狭くなっている

#### **駅施設**

- ・ 新しい券売機が整備されているが、視覚障害者誘導用ブロックとリンクしていない

#### **横断歩道**

- ・ 車道が拡幅されると一回で渡りきれないため、横断歩道の途中で滞留スペースが必要である

### < 中目黒立体 >

#### **交差点**

- ・ 交差点が複雑で、交通島かどうか視覚障害者にとって認識できない

#### **山手通り沿い**

- ・ 一部で歩道が狭いため、改善が必要である
- ・ 歩道や河川へアクセスする道などがわかりにくい

#### **サイン**

- ・ 標識を分かりやすく、まとめることなどはできないか

#### **横断部**

- ・ 歩道と横断歩道が斜めに取り付いているため、意図していない方向に車いすが流れることがあり危険である

### < 中目黒立体 ~ 共済病院 >

#### **船入場広場**

- ・ 広場は広いため、視覚障害者にとって目標物や川への誘導スロープなどが認識しづらい
- ・ 広場と管理棟の間を通る道の方がアクセス道路として分かりやすい(この道路を特定経路にするのであれば視覚障害者誘導用ブロック等で明示する必要があるが、車いすにとっては勾配がきつい)

#### **川沿いの散策路**

- ・ 自転車やバイクが通行して歩行者にとって危険ある
- ・ 入口に設置されている車止めは車いす通行にとっては狭い

#### **橋(病院側)**

- ・ ベンチが整備されているが、視覚障害者誘導用ブロック等ないため、視覚障害者には分からない
- ・ 橋の四隅はすりつけの勾配がきつい

#### **病院内**

- ・ 敷地にも視覚障害者誘導用ブロックを設置してほしい

#### **歩道橋**

- ・ 存在を明示する案内などを設置する必要がある

#### **歩道**

- ・ 正覚寺前は樹木の根が張ってしまい歩道が盛り上がり、車いすでの通行が困難である

#### **<目黒川～駅北の散策路>**

- ・ 通過交通があり、歩行者にとって危険である

6. 閉会 目黒区都市計画課 島崎課長

## 第5回 中目黒駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会（体験調査） 写真

<Aコース：目黒区総合庁舎～中目黒立体～中目黒駅～中目黒立体～目黒区総合庁舎>



目黒区総合庁舎まで説明



工事中の総合庁舎前



バス停の段差について説明



交差点部の視覚障害者誘導用ブロックの説明



歩道に車両が駐車しており通行が困難



歩道と民地との間の段差



中目黒立体付近は歩行者・自転車などで混雑



バスの乗降について説明



バス停部分の段差について説明



中目黒銀座入り口の交差点



GT タワー前の歩道



ブロックの形状について説明



GT タワー前のバス停



タクシープール入り口の段差



駅の切符の販売機について説明



青時間延長信号



中目黒駅前横断歩道



道路拡幅について説明



上目黒1丁目側歩道



交差点部



ポラードについて説明



歩道と車道の段差について説明



中目黒立体交差点のブロックについて



河川管理用通路について説明

<Bコース：目黒区総合庁舎～中目黒立体～共済病院～中目黒立体～目黒区総合庁舎>



総合庁舎前の信号について説明



区の職員が車いす体験で参加



視覚障害者誘導用ブロックについて説明



歩道に駐車してある車両



車いすでの通行



歩道と民地の段差



八千代エンジニアリング前の歩道



舟入場公園





やわた歩道橋脇



やわた歩道橋脇にあるポール



歩道橋では車いすを抱えて降りた



歩道から車道への段差



車いすが通りにくい柵



中目黒立体の交差点

< 体験調査後の意見交換 >

